

# 100年の歴史に培われた「時代を見る目」 と「技術力」で業界をリード



## 田中紙管株式会社

(紙管および紙管製造設備の設計開発、製造および販売)

部品・部材

機械・装置

### 事業概要と躍進の契機

### 創業100年を誇る紙管のパイオニア

明治30年頃は紙箱関係の取扱をしていたが、明治44年、紡績会社に我が国初の紡織用紙管の納入を機に創業。大正2年には日本初の紙管輸出、昭和2年には日本初の特許取得など常に業界を牽引し続けてきた。昭和40

Turning Points

年代には合成繊維向け取引も開始。独自に開発し輸出した機械プラントは現地で「田中式」の異名を取る等、紙管、紙管製造機双方で活躍している。

### 会社の強み・主力商品など

### クリーンとグリーン、そしてエコ

製品巻き取り時に巻取り機のチャック部分との摩擦で紙粉が発生していたものを防止する「クリーン紙管」を開発。また、これまで再生困難であったものを、水に溶けやすい紙、接着剤を組合わせてダンボール並の再生を可能にした「グリーン紙管」はグリーン化に厳しいアメリカでも

Strength

認められた実績を持つ。さらに金具や樹脂を一切使用しないのに強度、耐久性ともに重量物に耐えうる「エコロール」も開発するなど、「環境」がキーワードとなりつつある現代社会に的確に対応している。

### 今後の事業展開

### さらなる新分野へと挑戦が続く

炭素繊維関連や太陽電池、自動車関連などの受注が伸びてきているなど、紙管は今後も様々な分野へ対応が

Vision

可能。技術力の裏付けである「人材」に対する教育にさらに力点を置き業界をリードし続ける。

### 企業データ

所在地：〒581-0092 大阪府八尾市老原6-88

TEL：072-992-5111 FAX：072-992-5180

URL：<http://www.tanakapt.co.jp>

設立：1940年（昭和15年）

代表者：代表取締役 田中 則男

従業員：125名

資本金：7000万円

